

IMAGINE ROTARY



第2780地区

大磯ロータリークラブ



イマジン ローター

2022～2023年度RI会長
ジェニファー E. ジョーンズ

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

★事務所：神奈川県平塚市豊原町22-13 TEL/FAX：0463-36-2255

★例会：第1・第3・第5 木曜日 12:30～13:30 大磯プリンスホテル TEL：0463-61-1111 FAX：0463-61-6281
会長 瀬戸 亨一 会長エレクト 瀬戸 亨一 幹事 鈴木 美乃

第2556回

例会

令和5年1月5日 No.15

■司会：田中 敏治

■点鐘：瀬戸 亨一

■合唱：君が代・奉仕の理想

◇プログラム ・1月12日：休会 ・1月19日：ゲストスピーカー、通常例会 ・1月26日：休会

◇出席報告

例会	会員数	出席数	出席率	メイクアップ	修正出席率
2556回	15(13)	7	53.85%	—	—
2554回	15(13)	7	53.85%	1	61.54%

◇欠席者（6名）

太田、原、石山、桜川、守屋、大藤さん

◇メイクアップ（1名）吉川さん

◇ゲストスピーカー：レスリー・武田さん

（元青少年交換留学生・オーストラリア）

◇ゲスト：ファジャル君（米山奨学生）

◇おめでとうございます！

抜けたところで皆さんにお会い出来て、ふんわりとやっとなんか正月ムードが来たなという感じで本日は和やかな気持ちで迎えさせて頂いています。有り難うございます。

◇奨学金授与：奨学生ファジャル君



誕生日祝：布川史明さん（1/9）

皆様あけましておめでとうございます。本日は誕生日祝有り難うございます。会長と同じ年で54才になりました。まだまだ頑張らなきゃいけないと思っています。商売柄年末年始働き詰めで、何か気の



瀬戸会長：2月に帰省されるのですね。1月、2月分の奨学金です。

ファジャル君：皆様今日は、あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。

正月は明治神宮へ行きました。そこで日本の正月文化を学んできました。インドネシアの正月は日本と一寸違う感じです。向こうは特別の日は全くなく同じ感じの日になります。

私の研究についてお話ししたいと思います。私の研究は今までに90%くらい進んでおります。今月の25日に研究結果の発表をします。私に研究は「ジオポリマ・コンクリート」の研究で、普通のコンクリートと略同じ強度、耐久性がある事が分かりました。コストが普通のコンクリートより高いという事で、私の次の研究はコストを下げる事になります。

最後になりましたが大磯ロータリークラブの皆様、米山奨学金のお陰で、1年間の研究が非常に進んでおります。毎月ご支援頂き誠に有り難うございました。(拍手)

◇出席報告

吉川稔委員



◇会長報告

瀬戸亨一会長



レスリー武田さん、今年初の例会に参加して下さいまして、本当に有り難うございます。今日は卓話の方、宜しくお願い致します。

ファジャル君帰省は5年振り？、ご家族に会われ

るの楽しみですね！

昨年と同様世界情勢が混沌とする状況が今年も続くのかなと言う気がします。日本でもその影響を受けて、その波が大磯まで来てしまうのかなと心配しておりますけれども、**将来ある子供達のためにも、ロータリー活動を続けて行きたいな**と思っております。個人的には今朝会社で安全祈願に行ってきたんですけど、今年私は八方塞がりという事を今朝知りました。血液型で行くと大厄年、この年になって何も良い事がないのかなと思っていたら、宮司が言霊の話をされて、下向きの話ばかりしていると本当にそうになってしまうので、今日も上を向いて、**今年も1年地道に冷静に、自分の出来る事をしっかりやって行きたいな**と思っておりますので、クラブの事を皆様ご協力宜しくお願い致します。

残りの6ヶ月の行事の主なものを報告させていただきます。次回19日はウガンダへの地区補助金の完成報告会があります。2月4日IM、3月16日は二宮クラブとの合同例会。4月2日は地区協議会、4月13日は移動例会(場所未定)、6月10日(土)大磯町・小諸の体育協会の交流会が去年の8月に続いて行われますので、小諸RCさんに声掛けして大磯クラブから支援したいと思っております。6月25日納会という事で、この半年頑張って行きましょう。できるだけ早く皆さん日程を組んで頂いて、参加頂きますようお願い致します。



本日理事会があります。ここには理事以外の方も居られますので、お願いがあります。来年度青少年交換留学生が大磯に

やって来ます。大磯がホストクラブとして受け入れる事になっておりますので、留学生をホームステイさせて頂ける家庭を探さねばなりません。理事の方だけでなく会員全員でどちらかお宅がないか探して頂きたいと思っております。誰かが何とかしてくれるだろうではなくて、どうか自ら探して頂いてご協力頂ければと思っております。ホームステイというのにはどんなルールがあるの？など不明点があればなんでもお尋ね頂ければと思っております。説明会を何時にするか、理事会で決めます。次年度1年間どちらかの国の高校生がやって来ますので、しっかりやって行きたいと思っております。(拍手)

◇幹事報告

鈴木美乃幹事



皆様今日は、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

ロータリーの友投稿の俳句、川柳、短歌からの選択：
鈴木美乃選

俳句：

棕鳥のなだれこんだる擦かな

千葉・富里RC 寒郡 政雄

大磯でも夕方になると棕鳥がわっと小磯にある神社の方に行くのをよく見るので

秋の陽をあびて散歩は下駄がよし

奈良RC 寺田 康宏

何とものんびりしていて良いかなと思

川柳：

なぜ生きる解らぬままに歳をとる

福岡イブニングRC 菊池 文彬

何か良いなと思って

神楽舞う巫女の携帯鳴り始む

宮崎・高鍋RC 平山 英俊

今年六所神社でもお神楽があったなあ

すれ違い右によけたら右に来る

京都・宇治鳳凰RC 辻 幸男

よくあるな、面白いと思いました。

回覧：

1. ロータリー財団奨学生帰国報告会：
日時：2023年2月18日(土)15:40~17:00
場所：ガバナー事務所6F
2. 小諸RCより会報3ヶ月分(9部)
3. ROTARY誌(英語版)
4. 年賀はがき：米山学友会、平塚北RC、
大磯警察署長

配布物：

- ・ロータリーの友1月号
- ・IMパンフレット
- ・1月理事会のお知らせ

☆スマイルボックス

布川史明委員



・武田レスリーさん：今日はよろしくおねがいます。(有り難うございます。)

・瀬戸亨一会長：あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。レスリー武田様、ファジャルさんようこそ。布川さんお誕生日おめでとうございます。レスリー武田様、本日の卓話よろしくお願い致します。

・鈴木美乃幹事：あけましておめでとうございます、本年もどうぞよろしくお願いいたします。ファジャルさんようこそ。レスリーさんようこそ。

・河本親秀さん：あけましておめでとうございます。レスリー武田様ようこそ、卓話楽しみにしています。ファジャル君ようこそ。瀬戸会長、鈴木幹事、本年もよろしくお願い致します。布川さんお誕生日おめでとうございます。

・新宅文雄さん：新年明けましておめでとうございます。武田さん本日の卓話よろしくお願い致します。布川さん誕生日おめでとうでございます。ファジャルさんようこそ！「破れないサンドバックのウクライナ」(川柳)

・田中敏治さん：明けましておめでとうございます

す。今年も宜しくお願いします。布川さんお誕生日おめでとございます。レスリー武田さんようこそ、卓話楽しみです。

・吉川稔さん：あけましておめでとございます、本年もよろしくお願ひいたします。武田様卓話楽しみです。布川さん誕生日おめでとございます。

・布川史明さん：布川史明さん：みなさま新年おめでとございます。本年もよろしくお願ひいたします。レスリー武田様、ファジャルさんようこそお越しくださいました。武田様お話し楽しみにしております。

☆田中敏治SAA代：お手元の包みは瀬戸会長から皆様へのお年賀です=有り難うございます=



☆河本さん：



皆さんのお手元にある手続要覧ですが、以前は日本のロータリーで印刷してくれたのですが、今回からは印刷はしない、各人でネットからダウンロードしてくれと言う事になりました。しかし各人でダウンロードして印刷するのは大変です。地区諮問委員会で、第2650地区(福井、滋賀、奈良、京都地区)で印刷配布してくれると言う情報を得たので理事、役員の方に差し上げるつもりで取り寄せ、持参したのですが、クラブの方から料金を頂いたものですから、その金額をスマイルさせて頂きました。

私は俳句や川柳を創るセンスはありませんが、日経新聞の元日号に、有名な評論家の樋口恵子さんが90才を迎えた随想記事に面白いと思った川柳と記事が掲載されていました。「老いてなお 我もなりたや 微助っ人(びすけつと)」=「微助っ人」は男性ボランティア活動の分野で使われていた言葉との事=樋口さんは90才のヨタヘロ期に入ったが、それでも少しでも人のお役に立ちたいとの思いを川柳



にされたものです。私もこの気持ちを持って、これからも頑張りたいと思います。

☆鈴木美乃さんよりレスリー武田さんの紹介



私の40年以上の友人です。レスリーさんが青少年交換留学生として日本に来たのが17才。18才で日本人と結婚なさって、40年くらい日本にいた方なので、日本語はペラペラなので、もし質問があったら何でもして下さったら、即座に流暢な日本語でお答え頂けると思います。ご主人と一緒に多数の留学生を受け入れてこられたので、交換留学生について大変詳しいので、これから大磯が留学生を受け入れなければいけないと言う事、偶々ですがコロナが開けて、又うちに来て泊まって下さったので、是非留学生についてもお話を聞かせて貰いたいと思って今日来て頂きました。それとロータリーが直面している少人数のクラブの存続のことなんかも非常に詳しいので何かありましたら質問をどしどしなさって下さい。

(拍手)

◇ 卓話

◆◆◆日本への青少年交換留学と ホストマザーの体験談◆◆◆ レスリー武田さん



皆さん今日は、考えてみれば私のロータリーとの歴史は63年くらい続いています。一番最初は6歳くらいの時、私の父が入っていたクラブにガバナーが来て、花束を渡す事になって、そのガバナーが凄く良くしてくれて、毎年誕生日カードをくれて、留学生になろうと思った時に色々応援してくれました。

どうして留学生になったのかは東京王子ロータリークラブから学生の交換をしたいと言われて、私の町から車で5時間くらいのところに日本からお嫁に来た方がありまして、旦那さんがロータリアンで活躍されていたので、彼女に聞いてみましようという事になった。丁度東京の王子高校を出ておられて、それでは王子高校から3人くらい預かりましようという事になって、私が14歳の時、一人がうちに泊まって、同じ部屋に寝泊まりして、折り紙など色々教えて貰って、日本は面白いなと思っていました。17歳の時にチャンスがあって、行きませんかと言われ、あまり考えもしないで「行きます!」。決まったのが10月、オリエンテーション=選考試験=がなく、出発したのが1月というのは珍しい事でした。一人抜けたので私に番が来たのでした。

その頃日本への直行便がなく、ルメルボンという所からメルボルン→シドニー→ダーウィン→マニラ→香港→台湾→羽田へ。何時間かかったと思います? (^0^)。香港ではなかなか搭乗できなくて、皆に食事券が配られて…、15才~17才の7人は心配で心配でどうしようかと思いました。後から聞いたのは、起重機のチョークが機体に当たって穴が空いてしまった。それを修理するのに常陸宮が乗っておられたのでしっかり直しましようという事になったからと

の事でした。羽田には5時間くらいの遅れで到着しました。待っていた方は飽き飽き。私は福島県いわき市平と言うところに行く予定でした。電車も無くなり、上野駅の喫茶に入って次の電車が来るまで待っていた覚えがあります。それが始まりで一年間留学生として頑張りました。8月になると7人中6人は東北=山形、秋田、福島=へ行って一人だけ東京留学へ。勉強のために私は東北を回って東京へ。東京留学の子はロータリアンが出迎えがあり、私は一人で上野駅で、途方に暮れていた時、若い男性が大丈夫ですかと英語で訊いてくれて、その時一目惚れ(^0^)。そのまま彼の実家の葉山のご両親宅に帰るのに海岸を歩きながら、引っ越してきたらどこに住もうか? まだ会ってから6時間ですよ!! (^0^)。このままで行く事は交換学生ルールに違反する事になるので、半年は東北の留学生で過ごしました。1月にご両親の許しが出て、私は一度オーストラリアに帰り、4月に戻ってきて結婚しました。とてもスピードの早い結婚でした。それから43年間主人が7年前に亡くなるまで一緒でした。主人のお父さんが東京王子RCの長いメンバーで、留学生が来ると直ぐ手を挙げてハイ預かりますと言って、自分が預かるのではなくて、全部こちらに回してくる(^0^)。2回目の結婚記念日で3才違いのホストマザーになって(^0^)…、今でもとても良い友達です。それが始まりで何回も何回も、初めはオーストラリアばかりだったんだけど、だんだん違う国の子も預かる事になったんです。初めは主人はロータリーに入る気はなく、でも入ってバッジがついて、飛行場に留学生を迎えに行った様子を委員会の人が見て、入って未だ1ヶ月くらいなのに地区の委員会に推薦されたのが本格的な始まりです。それから数え切れない学生を預かりました。オーストラリア、マレーシア、タイ、フランス、ベルギー、フィンランド、アメリカ、ブラジル、アルゼンチン、メキシコ、スイス、イタリア、スロバキア、ドイツ、オランダ、インドネシア、インド等。更に問題児がいれば、回しましようとなって、うちの地区だけでなく色んな機関からも頼まれて預かりました。学生のいない時はなかった。その子達が帰国して大学を出て、日本で勉強したいと又来たりして、一番多かった時はロータリーの留学生がいて、大学生が3人いて、父がいて、自分たちの子が3人もいて、部屋数が足りなくて廊下で寝かせる事がありました。そこまで主人が本当に学生の事が好きで、ずーっと頑張りました。

そのお陰で2018年にお友達とヨーロッパ旅行に出かけた時に、色んな国の何処に行っても私の知って

いる人がいて、そこで寝泊まりとか、お食事とか出来ました。後でお友達に何処が一番楽しかった？と尋ねたら、家庭に入って、皆と一緒に食べたり寝泊まりした時だ。旅のどこどこか自然の何処々々よりずっと楽しかった、嬉しかったと言われた。

問題児もかなりいまして、一番大変な子は帰るまで、全然有り難うも言わない子、途中で帰る子もいた。10年掛けてやっとお礼を言う子もいました。でも大体その時有り難う、本当に優しくしてくれて、色々教えてくれたお陰で私の人生も変わりました。自分の子供より人の子の人生を変えたと思います (^o^)

なかなか自分の子は言う事をきかないもんで… (^o^)



国際ロータリーもだんだん人が少なくなって、預かりたくない。年寄りだから若い子がうちに入ってどうするのかという状況になってきている。うちも2011年の大地震の後、オーストラリアに移住しまして、主人は近くのロータリークラブに入り、矢張り留学生の子を預かり始めました。一番困ったのはホストファミリー。3月に学校にお願いして、入るクラスだとか部活クラブを決める。もしその子がテニスが好きならテニスの好きな人をお願いして面倒を見て貰うとか、隣のロータリークラブと一緒にやりましょうとか、色々工夫しました。一昨年フランスの男の子を預かったんですけど、二つのクラブでホストファミリーを探して1年過ごしました。その子はドローン飛ばす事が趣味で、一人でやるので、友達が出来なかった。でも最後は友達も出て学校もうまくいった。

一つのアイディアとして学生が着いてからですが、皆さんで食事に呼ぶ。食事が嫌だったらお茶会で自分の家にクッキーなど食べに来て貰う等する。大人達でお弁当を作ったりするのが嫌だという人もいるんだけど、短い間だけど、その子の将来を変える事

が出来る、本当に変わるんです。良い影響を与える事が出来るんです。私が福島にいた頃10件もありました。長いのもありましたけど1週間というのもありました。一寸温泉に行くから一緒について来いというのもありまして、そう言う短いものでも学生は喜ぶんです。

オーストラリアで主人が入っていたクラブが2011年に入った時は25人いたのが、だんだん減って9人まで減り、去年の6月でお終いになった。皆さん同じ町に違うクラブもありましたが誰も入らないで、遠くの町のクラブに二人だけ入り、他の方達は暫く休むという事になっています。

若い人達に入って貰いたいと近くのレストランでお茶会＝ケーキやサンドウィッチを食べながら気楽に話す会＝をやるのでと、各企業を廻って話しに来て下さいと訪問して廻ったが、一人だけしか来なかったのがっかりした事がありました。アイディアとしては良かったんですが…。オーストラリアは来なかったけれど、日本はきちんとしているので旨くゆくかも知れないと思います。

今、私は自分の小さい孫と住んでいて、日本語と英語で話しているんですが、日本語で話すチャンスがなくて、このように話すのは5年振りで、日本語で分かり難かったところは許して下さい。

質疑応答：

質問：世界の色々な国から受け入れられたんですけど、ホームステイをされた時に言葉が通じない事がありましたか？食事はどうでしたか？

答：言葉が通じないで大変でした。食事で大変だったのはインドの子でした。9ヶ月預かった。インドの北の方から来た子で、掃除でほうきで掃く時に虫を殺してはいけないとか、食事でもジャガイモは熟したものでないから食べない。米や麦は熟して地に落ちたものは食べられる。林檎も熟して落ちたものしか食べないなど…。お弁当作りが大変で誰も預かりたくない。彼が生まれたところはトイレがないので、トイレは好きな時に好きなところで…。汚い話ですが、家ではお風呂場で用を足す。それをうちの娘が見て大変ショックを受けた…、と言うところからちゃんと教えて＝主人がよくやってくれました＝にんじん、ジャガイモくらいは食べるようになった。言葉の方は、インド人なので英語は喋るんですけど、早口で聞き取れない…。それをゆっくり話して貰うようにしたり。日本語を話せるようになったのですが、訛りが酷かった。しかし16, 17才の若い子はとても早く2~3ヶ月で日本語が話せるようになる。特

に小さな子供がいるホストファミリーではとても早い。子供は「違うよ、もう1回」などとハッキリ言うから。後はお爺ちゃん、お婆ちゃんがよく教えてくれます。面倒くさいという事では早く良くならない。私のいたいわき市の平というところは人口の少ないところで、フランス語を話せる人はカナダから来た教会の神父さん一人だけ。子供達は一日中日本語だけの生活で早く、学校に入ると早く日本語を習得します。今はGoogleの翻訳ソフトをスマホに入れると喋った外国語が日本語で出てくるようになっていきます。

3年前に甥がクロアチア人と結婚したのでクロアチアに行って、お祖母ちゃんのうちに泊まって、スマホで話が出来て大助かりでした。今は言葉は最初から問題ないと思います。



質問：私は80才を超えている高齢者ですが10何才の高校生とのジェネレーションギャップがあります。どうやって意思疎通が出来るのでしょうか？

答：若い子が自分の食事の後、直ぐ勉強があるし、あんまり手が掛からないんですよ。お食事の時に、学校で何がありましたか？と尋ねると「別に」と言うような返事が来るだけです。具体的に、「庭に咲いている花の名は何、テレビに映っている人の名は岸田総理大臣だよ」とか話したり、或るホストファミリーではお金を並べてその金額を数えさせるとか、箸を持って食べる事を練習させるとかしている。私が留学生の時に、あるホストファミリーでは貴方の使える部屋はキッチンとお風呂場と自分の部屋、他の部屋には行かないように等、厳しい事を言はれてもハイハイと言ってやって行きましたから大丈夫。あるホストファミリーではとても広い部屋があって、ステレオの見た事のない大きなスピーカーが置いてあって音の響きが良くなるように工夫されていて初めてそんな部屋に入りました。その家には2ヶ月く

らい居ました。最初のお家は娘さんが少し英語が出来るからというので行ったのですがほんの少し話すだけでした。学校では英語の先生が自分の発音が悪いのがバレちゃうと言うので話しかけてくれない。地理の先生と体育の先生が良くしてくれた。英語が出来るからと言う事はないんです。私の母が尋ねてきた時、主人の父は英語が出来ない、母は日本語が出来ない、それでも何時間も散歩へ行ったり、笑いながら何かをやっているんです。どうやってコミュニケーション取っているのか解らなかつたんですけど…、そう言う事もあるんです。言葉の事は気にしないで良い。解り合えていれば良い、楽しくやれば良いんです。その人の人生が如何に変わるかの良いチャンスです。

2018年にフィンランドでホストをした娘さんと息子の結婚式に出席した時は、両親の隣に座わらせてくれて、第二のお母さんと紹介され、もう1人の息子がアメリカのワシントンのカセドラルで結婚式を挙げ、豪華なところで披露宴をやった時も第二のお母さんと言われました。お世話した子が何年経っても有り難みの解る学生が多いんです。全然連絡のない子もいるんですが、全世界にお世話した何百人もの子が「明けまして…」と言ってくるんです。それに返信するのに時間が掛かり自分の事が何も出来なくなるので、どんどん短い言葉で返信します。美乃さんからは、私に貴方の返事はつまんないと言われるんですが…(^0^)

質問：レスリーさんは留学生を何ヶ月くらい預けられたんですか？

答：留学生が何人いるかですが、短いのが1ヶ月くらい、長いのが7ヶ月というのがありました。ホストが6人いれば6週間~2ヶ月で回せば良い。

質問：ご自分がいわき市の平にいた時は1週間の時もあったそうですが、悲しくなかったですか？

答：楽しかった。1週間だけいる事が初めから解っていて、荷物は1週間分だけ持って行きました。またお茶だけの家もあれば、月1回だけ来てというお家、息子さんと娘さんと車でいわき市から北海道一周旅行をした事もあります。息子さんは最初は余り乗り気ではなかったようでしたが4日後にはすっかり仲良くなり、楽しく旅行が出来ました。又会社の社員旅行の一員としてバスに乗って草津温泉でワイワイやってというのもありました。

質問：廊下で寝ていた子がいたというのがありますが、うちで預かるという事になると、本当に廊下で寝て貰う事になっちゃいそうなんです、今時はそういう事は言えないんじゃないか？

答：でも喜んでいましたよ、寝るところさえあればと(^o^)。家には犬もいたので、目が覚めたら隣に犬が寝ていたという事もあった。廊下で寝かせる事は1ヶ月くらいでした。

当時姪の子2人、その友達、うちの子3人、留学生、大学生2人、主人の父がいた。毎日の食事が戦争だった。大体3時頃台所に入っていないと用意が出来ない、若い子は食べるので、今から思うとどうして出来たんだろうと思うけど、楽しかった。主人と一緒に若い子を集めてワイワイやっていました。

(拍手)

閉会点鐘：瀬戸亨一会長

レスリーさん実体験のお話し有り難うございました。何をしたら良いのか悩んで、良く分からない事だらけでいましたが、大分参考になりました。有り難うございました。

以 上



本日の昼食



記念写真